

sorEgOcco

【ソレココ】第15号
2013年8月発行
<http://www.lohas-clips.com>



あの人の
ロハスなストーリーを
聞いてみたい！



甲佐町の工場産最初の「守布」

竹布ガーゼ「守布(まもりぬの)」ひと袋には、30センチ幅×2メートルのガーゼが入っています。抗菌・殺菌力があるので、将来は医療用を目標にしていますが、まずは雑貨として、味噌造りやぬか床の不要なカビや雑菌防止にも威力を発揮してくれます。これは竹本来の力で、抗菌剤等で加工したものではありません。使った人からは、ガーゼでこんなに違うのかという感想をもらうことが多いです。

第2回(2) 相田雅彦さん (株式会社ナファ生活研究所 代表取締役)

前回14号からの続きです。

念願の国内生産ガーゼの復活

2013年6月から、阿蘇の南、熊本県甲佐町に作ったガーゼ工場が稼働し始めました。かつて愛知県内の知多半島が国内のガーゼ製造の拠点でしたが、300軒あったガーゼ工場のうち残っているのが30軒ほど。そして、すでにガーゼを織っている工場がないことを知ったのが2010年でした。緊急時に命を守るガーゼが、国内で生産できていないことにも危惧の念を抱きました。そこで、いくつかの工場をあたり交渉の結果、1軒の工場が竹布のガーゼ作りに協力して下さることになり、2013年に国内生産の竹布ガーゼが誕生しました。

知多半島で織ったガーゼを熊本に持っていき、織る際に必要なタテ糸に付いている糊を阿蘇の地下水で落とし、アイロンをかけ、たたみながらカットし、封入するという、製品に仕上げる作業が熊本県甲佐町のガーゼ工場で行われています。先日7月12日に設立記念式典を行いました。

この工程は想像以上に神経を使います。たたむ際に手で触るとガーゼの目がよれますので棒を使いますが、心にぶれがあるとうまくいきません。工場で働く人には、朝一番に水をかぶってから仕事を始めるような気持ちで、日常のぐちゃぐちゃは持ち込まずに作業をしましょうと話しています。

身体と命を守るガーゼへの思い

このガーゼはナファ生活研究所ではなく、「一般社団法人空飛ぶ竹ガーゼ社」が取り扱います。まずは竹布を愛用されているお客様にお届けしますが、将来はガーゼを十分に購入できない発展途上国や、衛生環境が整っていないガーゼが必要な場所に届けることを想定しています。紛争や災害が起きた所に、「赤十字社」や「国境なき医師団」などが支援に入る際に持って行ってほしいのです。

また、株式会社ではない一般社団法人としたのは、これまでの流通に乗せるのではなく、利益のみを追求できない、人間の良心・善意によって広まっていくものになりたいという思いと、世界の浄財を集められる組織を作らなければならないと考えたためです。

揺るがない「暑苦しさ」で語れるか、が大事

一般的な綿のガーゼは、数百円。竹布のガーゼは1500円。竹布の特性や良さを理解しなければとても買えないです。この値段は、原料を買いたくような搾取は絶対にしないことや、通常の綿のガーゼよりも圧倒的に繊維がデリケートで工場泣かせ、織る工程も、丁寧な仕上げにも、とても経費がかかっているから。でも、私たちが竹布のガーゼを作ることは、社会のためにやらなくちゃいけない、それは決まっていることだから、どんな障害があってもやらなくてははいけない、と働いている人たちに「暑苦しく」話します(笑)。神社でお分けしている「祓布(はらいぬの)」もそうですが、損得を飛び越えたとこで、この仕事に誇りを持ってもらえるように。そして、私たちが作っているのは、たまたま靴下の形をしている、下着の形をしているけれど、結局は、すべて身体と命を守るガーゼなのだと思っています。

人から人へ受け継がれるもの

原料の竹は中国で育てられています。その仕事に携わっている人たちには、ただ竹を育てるための農民ではない、人を救うための竹を育てているのだと誇りを持って仕事してもらっています。それは子どもも見ています。やがて素晴らしい担い手が育つでしょう。知多半島のガーゼ工場でも最近、息子さんが後継者になると決意されました。実は、一度他社に就職した私の息子も、竹布に興味を持ち、この仕事を志すことになりました。竹布には、こうしたお金では買えない、豊かさを生み出す不思議な力もあります。



相田社長自筆の「雨ニモマケズ」と

竹布の可能性と豊かさを引き出しているのは、相田社長の循環の思想によるところが大きいと思います。ありがとうございました。(店長・林美栄子)

【ダブルチャリティ・寄付について】 ~ソレココ 私たちにできる小さな一歩~

Lohas-Clipsでお買い物をしていただくと、購入金額の3%がLohas-Clipsのファンドとして積み立てられます。その資金は、困難な状況にある子どもたちを支援する活動や、子どもたち自身が企画する平和や社会貢献活動をサポートしていくことになります。

Lohas-Clipsが扱うソレココ商品は、作っている人も使う人も、みんなが笑顔になるストーリーが詰まっているものばかり。

小さなお買い物で、作った人たちの生活が変わる。小さなことだけれど、地球の生命や環境保全につながる。そして購入金額の3%が寄付になる。ソレココは誰もが参加できるみんなの未来をよくする一歩です。「ソレなら ココで 買おう!」と思っていただけなら幸いです。



世界の“イクメン”“カジダン”はどんなニックネームで呼ばれてる？

日本の、いわゆる“イクメン”（育児を楽しむ男性）“カジダン”（家事に積極的に取り組む男性）



同様、世界の国々ではこういった男性はどんなニックネームで呼ばれているのでしょうか。最近ちょっと興味を持っていたことの一つです。

代表選手は、ニュージーランド (NZ) の「キーウィ・ハズバンド」。キーウィはNZ固有の鳥で、国鳥です。ニュージーランド人は誇りを持って自分たちを「キーウィ」と呼びますし、「キーウィ」がニュージーランド人を指すニックネームとして使われることも多々あります。キーウィは主にオスが巣作り・子育てをするので、育児や家事に積極的な夫を「キーウィ・ハズバンド」と呼びます。NZは1893年に、女性が参政権を獲得

した世界初の国です。1972年には同一賃金法が制定されて、性別にかかわらず働き、生き生きと生活する女性が多いことでも知られています。女性に対する差別撤廃の法律も幅広く制定されています。最後まで留保されていた軍隊勤務に関する制限事項も最近撤廃され、代わりにきめ細かな出産や育児の個別支援が現在も改善され続けています。そんな歴史や社会の価値観の中で、子どもたちが大人になり、あたりまえに男性が「キーウィ・ハズバンド」になるのでしょうか。

家庭生活や子育ての面で社会環境が未熟なままなのに、「イクメン」「カジダン」とネーミングされ、なんとか人材を掘り起こしてブームを作ろうとしているかのような日本の様子とはまったく違いますね。まだまだ日本における男性の育児や家事は「特別なこと」として必死が見え隠れしてしまいます。

それもそのはず。皆さんは、「ジェンダーギャップ」という言葉を聞いたことはありませんか？これは、世界経済フォーラム (World Economic Forum, WEF)

が毎年発表している「男女平等指数」で、2012年10月発表で、日本は135カ国中101位、日本と同様子育てしにくい国と言われ少子高齢社会が進展する韓国は108位なんです。

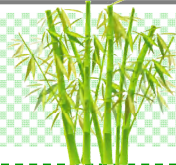
1位はアイスランド、2位以降北欧の国々に続いて堂々の6位にニュージーランドが入っています。この指数は、1)経済活動の参加と機会、2)教育、3)健康と生存、4)政治への関与、といった分野で分け、国際機関のデータを元に算出ものですが、日本は先進国と言われながら特に1)と4)が低いことで知られています。

さて、タイトルの本題に戻りますね。実は、「キーウィ・ハズバンド」以外に、世界の子育て・家事男子に、素敵で、クスッと笑えるようなニックネームがついている国は、他には無いらしいことがわかりました。そうなのです。男女共に家事・子育てをするのは日常のこと。わざわざネーミングなんて思いついていないのです。韓国はあたりまえではないけれど、ネーミングにはまだ抵抗あり、なのだそうです。(ロハス・クリップス)

Pick up!

未来のためにできること！

大地が私たち人類に与えてくれた贈り物♪「TAKEFU(竹布)」



暑い日が続いておりますが、皆さま、元気に過ごしてますか。吸水性が良く、なめらかな肌触りで人の心と体をやさしく包む、癒しの繊維、TAKEFU(竹布)をご存じでしょうか。暑い季節にオススメ、現在モニターでお試しいただいている「TAKEFU タオルハンカチ」をご紹介します。

吸水性が良く、手にした時の暖かさ、優しさが心地いいタオルハンカチです。外出時に子どもたちの手や口をやさしく、清潔に拭いてあげたいとの思いが込められて作られています。日々の暮らしに、TAKEFU 製品を取り入れてロハスな生活を楽しんでみてはいかがでしょうか。

ほかにも TAKEFU 製品いろいろ！

使うほど手に馴染み柔らかくなる『TAKEFU フェイスタオル』(全2色) 1,575円(税込)

吸水性は綿の約2倍。耐久性も綿に近づきました。抗菌力に優れているから、使用した翌朝も臭いしません。



『TAKEFU 和布(なごみぬの)』(全3色) 1,995円(税込)

TAKEFU のストール。なめらかな肌触りでやさしく包みこんでくれます。手触りはさらさらで柔らか。とっても軽いです。



暖かく優しい手触りが心地いい『TAKEFU タオルハンカチ』

ナチュラル 525円(税込)

ピンク・グリーン・ブルー 578円(税込)

TAKEFU は、原料を竹100%とし、竹の持つ特性をそのまま生かした人類が初めて手にした天然抗菌繊維です。



TAKEFU(竹布)の5つの特徴

1. 抗菌性に優れ、いつも衛生的です。
2. 天然の消臭効果で、臭いが気になりません。
3. 優れた吸水力で、優しく汗をぬぐってくれます。
4. 天然の制電性と低摩擦性で、静電気がほとんど帯電しません。
5. 天然の温熱・保温性で、身体を芯から温めます。

編集後記

いよいよ夏本番！今号でご紹介した竹布は、本当の竹から作られています。竹は、発芽後3年で成木になり、農薬も不要。成木のみを伐採することで、資源を減らすことなく活用できるエコな素材です。肌触りがびっくりするほど気持ちいいので、夏のこの時期に使っていただきたい製品です。

他にも、すだれ、すのこ、打ち水、風鈴、夏野菜、甘酒、スイカ…。昔からの知恵を参考に、この夏も健康に乗り切りましょう！ (スタッフ・古川)

【ロハス・フレンド会員募集中！】

ロハス・クリップスでは、お買い物がいやしく、様々な特典が受けられる「ロハス・フレンド会員」を募集しています。登録は無料。Webサイトからどうぞ。

【発行】 合同会社チルドレンズ・ビレッジ

〒157-0077 東京都世田谷区鎌田 2-15-19-403 tel:03-6279-0733

<http://www.lohas-clips.com>

「ロハス・Lohas」とは、Lifestyle of Health and Sustainability の頭文字をとった略語で、環境や周囲に配慮し調和しながら、健康的で、無理なく持続できる社会生活を心がける生活スタイルのこと。Lohas-Clips では、さらに、「人や生物とのつながりに感謝し、地域の一員として、社会人として、そして地球に生きる人として、みんなでわかち合いシンプルかつ心豊かに暮らせること」をイメージしています。